

- ・ 難しい時代 (杉浦 良)
- ・ お知らせ (CO₂削減コンテスト県代表に選出)、宿泊研修報告
- ・ NPO法人太陽と緑の会のしくみ
- ・ 太陽と緑の会 助成事業報告
- ・ テンプラ廃油をディーゼル燃料に
- ・ ご支援下さった皆様 / 編集後記

NPO法人 太陽と緑の会

かわら版

2007年12月 123号

— 難しい時代 —

杉浦 良

「あの・・・、引き取れるのは・・・、テレビは製造から5年、冷蔵庫、洗濯機は8年ということになったんです。申し訳ありませんが・・・。」と電話で伝えるメンバーの名田さんがいます。「まだ使えるのに・・・。そんなぜいたくいつから言うようになったん・・・！」とよく叱られます。「使えるものはもう一度使ってやるのが、緑の会の精神と違うの・・・？」と疑問が寄せられます。大型家具や家電4品目（テレビ、冷蔵庫、洗濯機、エアコン）の回収依頼が増えました。「回収班が見せていただいてからの判断となりますが・・・、それでもかまいません

か？また家電4品目については、回収させていただき、もしこちらでテストしてダメな場合は、リサイクル料金と集積場所までの運搬料を頂くこととなりますが・・・、それでもよろしいでしょうか？」そんな対応が毎日何十回と繰り返されます。

家電リサイクル法は冷蔵庫や冷凍庫、エアコン、テレビ、洗濯機を処分する人がリサイクル料金と指定取引所までの運搬料を支払うことで成り立ちます。リユース・リサイクルは今や地球温暖化対策にとっての定番メニューとなりました。今度液晶テレビや乾燥機もその対象に入るわけですが、



宿泊研修・昼食用のおにぎり作り

パソコンや自動車リサイクル法との大きな違いは、後でその料金を支払う点です。リサイクル料金を徴収していながらリサイクルするメーカーに引き渡されていなかった廃家電リサイクル料金2億7千万円を大手家電販売店が返すことになりました。環境、経済産業両省は廃家電の引渡し先の記録を小売店に義務付けるなどチェック強化を考えているようですが、むしろ問題は後払い制にあると思います。パソコンや自動車のように前もってお金を徴収しておけば、色々あったとしてもこのようなトラブルは防ぐことができるはず。購入時にリサイクル料金を徴収するメリットに、まだ使える冷蔵庫などを気軽に誰かにもう一度使ってもらえることや、夜中にこそと捨てられたテレビや洗濯機などに、腹はたちますが、リサイクル料金まで支払うというカウンターパンチを食らうことがありません。2001年4月の家電リサイクル法導入時に、リサイクル料金を後払いにすれば、そのことで、家電製品を長く使ってもらえるという意見がありました。私は、むしろ逆で、まだ使える家電製品を使ってくれた方に、リサイクル料金というババ抜きを押し付けてしまわないかと心配でした。結果としては、家電4品目を誰かに使って欲しから、引き取って欲しいという回収依頼が圧倒的に増え、反面、どんなに古くても使える家電4品目を使いたいという方は減りました。家電リサイクル法は後払い制で継続するという話を聞きましたが、前払い制に改正することで家電製品もパソコン、自動車と一緒に並んで欲しいものです。

地球温暖化対策のためにも、①一つのものになるべく長く使うことで省資源に貢献する、②安全のためにも長く使わず、

早め早めに省エネタイプのものに買い換える、この相反する考え方にどう対処するのか・・・？本当に難しい問題です。どちらかが良くてどちらかが悪いということが、ますます言えない、判らない時代になりました。多分こんな時は白黒つけず、そのときそのときにどちらが良いのか頭をひねって考えるしかないのでしょうか・・・。その時その時考えるのが嫌になったらオシマイと、自分にも言い聞かせる2007年暮れです。

皆様に幸いあれ！

冬期休業のお知らせ

平成19年12月29日(土)～平成20年1月4日(金)、冬期休業とさせていただきます。新年の活動は1月5日よりスタートとなります。市民の皆様方には大変ご迷惑をおかけ致しますが、よろしくお願い致します。

なお、休み期間中の不用品などのお持ち込みはご遠慮下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。



昼食のみそ汁作り

お知らせ

CO₂削減コンテスト 徳島県代表に選出

温暖化対策“一村一品・知恵の環づくり”「減らさなソソソソ！CO₂削減コンテスト」(主催:とくしま環境県民会議)が開催されました。

11月20日、書類審査を通過した「海部郡レジ袋有料化推進実行委員会」及び太陽と緑の会が最終審査会に出場し、それぞれ取組内容に係る活動報告プレゼンテーションを行いました。

審査の結果、太陽と緑の会が最優秀賞を受賞、徳島県の代表として、来年2月に東京で開催される全国大会に出場することになりました。

太陽と緑の会事務局・店舗兼作業所の建物(70坪2階建)では、①夏は涼しく冬は暖かくなるよう「太陽と緑の会自然換気システム」を導入し、店舗・作業場ではエアコンを設置しない(事務室・面談室のみ設置)②太陽光発電(10.98kw、68枚パネル)、太陽熱温水器を設置し、この建物での電気使用量の8割を太陽光で発電、温水は炊事等で使用することで、大幅なCO₂削減を達成しています。

このような取組を評価して頂き、徳島県代表として選ばれたことは大変光栄なことと思います。これも建物の再建を引き受けて下さった木内昭様、杉間伐材を無償で提供して下さった大田正様、その他再建をご支援・ご協力下さったすべての皆様のおかげです。この場を借りて、改めてお礼申し上げます。

イベント

11月25日午前10時～午後3時 第5回ふれあいフェスティバル「光のふねにのって」開催(於:ふれあいセンター立江(小松島市)) 県内の地域活動支援センター・障害者地域共同作業所等のメンバ

一、ボランティア、スタッフが参加。当会からは代表の杉浦、月の宮作業所所長の櫛田、作業所メンバーの大和さん、田村正子さん、小谷君、久米君、大木君、数藤さんが参加

シカ肉頂きました

クイック有限会社の藤本様より、シカ肉8キロを頂きました。青年長期ボランティアの歓送迎会等で使わせて頂きたいと思います。藤本様にはこれまでもシカ肉を頂いており、太陽と緑の会の手づくりの忘年会などで活用させて頂いております。ありがとうございました。

会議・講演

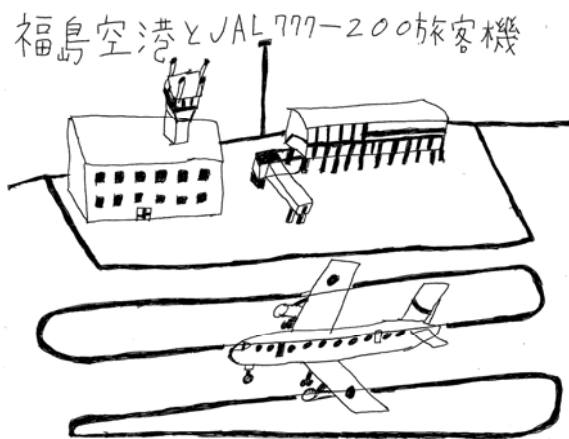
11月13日 第4回環境ボランティア交流会 第1回実行委員会開催(於:徳島県庁会議室) 当会代表杉浦出席

12月3日 当会代表杉浦が、NPO法人きらきら星研修会(於:阿南市那賀川町支所)にて、障害者自立支援法、NPO法人などをテーマに講演。同法人ボランティア、役員、その他関係者の方が参加。

見学

11月17日 第1回ワークキャンプ参加者で、長年当会の機関紙も購読して下さっている西澤さんが来所・見学。

12月4日 ハートかみやま(神山町)のボランティア等21名の皆様が太陽と緑の会リサイクル作業所を見学。



絵:藤田さん

宿泊研修 2007 IN 愛媛 報告

平成 19 年 12 月 10 日(月)～11 日(火)、財団法人徳島県福祉基金より「障害者の自立と社会参加を図る活動」として受けた助成金に自己資金を合わせ、太陽と緑の会リサイクル作業所及び太陽と緑の会月の宮作業所合同の宿泊研修旅行を行いました。研修の参加者は様々なハンディを持ったメンバー、スタッフ、ボランティア、計 31 名です。

今回の研修では、リサイクル業者の事業モデル、及び磁器についての見識を深めることを目的として、愛媛県のリサイクルショップ「リステーション松山本店」「エコタウン松山久米店」、及び「砥部焼観光センター炎の里」を見学しました。

12 月 10 日午前 9 時 30 分、貸切バス(41 人乗り・金比羅タクシー)に乗って、太陽と緑の会リサイクル作業所を出発、高速道路を西に進み、石鎚山 SA で昼食のおにぎりを食べました。これはアルバイトの土井さん、メンバーの田村君による手づくりのものです。

午後 12 時 40 分、「リステーション松山本店」に到着しました。6 階建てのビルで、うち 4 階までが売場となっている四国では最大級のリサイクルショップです。1 階から、装飾品・ギフト・雑貨売場、メンズ&レディースファッション・子供用品売場、家電・パソコン・カメラ・スポーツ・趣味商品売場、家具売場となっています。徳島にはない大規模なリサイクルショップで、ディスプレイ、価格設定、品揃え、店としての雰囲気作り、店員さんの接客方法など、メンバーさ

んにとっては大きな刺激となりました。

午後 3 時半、道後グランドホテルに到着。午後 7 時、温泉で一年の疲れを癒した後は、海の幸中心の夕食をとり、今年一年を振り返って、ひとりひとりがコメントをしました。

12 月 11 日午前 7 時 30 分朝食をとり、午前 9 時、貸切バスでホテルを出発、午前 9 時 50 分、「エコタウン松山久米店」に到着しました。リステーション松山本店との比較の中で、店ごとに違いがあることを、メンバーさんに感じて頂くことができました。

午前 10 時 50 分、砥部焼観光センター炎の里に到着しました。磁器の製造工程も見ることができて、日頃リサイクル作業で扱っている品物のひとつである磁器についての見識を深めることができました。帰路、石鎚山 SA にて昼食のお弁当を食べ、午後 3 時 10 分、太陽と緑の会リサイクル作業所に到着し解散しました。

愛媛県へ行くのも、貸切バスを利用するのも、太陽と緑の会 23 年間の歴史の中で初めてのことでしたが、作業所の利用者にとっても、今後作業に取り組んで行く上での貴重な社会経験になりました。



リステーション松山本店

NPO法人 太陽と緑の会のしくみ

障害者の就労訓練・生活訓練

ボランティア育成
体験実習の場の提供

ゴミの減量 河川敷の清掃
ゴミ処理行政コストの削減

CO₂削減

助成事業

社会貢献

NPO法人 太陽と緑の会

事務局

理事会

総会（正会員）

監事

地域活動支援センター
太陽と緑の会
リサイクル作業所

障害者地域共同作業所
太陽と緑の会
月の宮作業所

太陽と緑の会
月の宮共同生活棟

サポート

市民サポーター

- ① 会員（正会員・準会員）
- ② ご寄付下さった方
- ③ ボランティア
- ④ リユース可能な不用品の提供、及びリユース品の購入・再利用にご協力下さった方
- ⑤ 活動の広報への協力、場所・技術・情報・知識の提供、当会の活動に関心を持つ、という形でサポートして下さっている方

民間財団・諸団体

徳島県共同募金会、ヤマト福祉財団、徳島県福祉基金、阿波銀福祉基金、徳島北ロータリークラブ、大同生命社会貢献の会、UIゼンセン同盟化学部会四国化成労働組合連合会、徳島県労働者福祉協議会、アサヒワゴンビールクラブ、徳島東ライオネスクラブ、徳島青年会議所、徳島県社会福祉協議会、リボン、徳島市手をつなぐ親の会、国府養護学校PTA、徳島市社会福祉協議会、徳島市市民活力開発センター、徳島県ボランティア協議会他（順不同）

行政

- ① 地域活動支援センター・障害者地域共同作業所に対する補助金（全運営費の13%）
- ② 引き取り手のいない処分放置自転車の提供

太陽と緑の会 助成事業報告(H15-18)

第22回助成

徳島市資源ごみ回収事業に係る奨励金（古紙、鉄屑、空き缶、ウエス1キロに対し6円）平成15年度後期分44万6300円が太陽と緑の会福祉事業団に支給されました。これを各分野で非営利活動に取り組んでおられる以下の団体の皆様に配分させていただきました。

①障害者地域福祉活動への助成
徳島県内の障害者地域共同作業所 3万円×3箇所 計9万円
（きのこハウス、ほっとハウス、あわっこ）
きょうされん（旧・共同作業所全国連絡会）（障害のある人々の働く場、生活の場作りを推進する活動） 1万5000円
徳島県精神障害者家族会連合会 3万円

②社会福祉活動への助成
大阪釜ヶ崎出合いの家（野宿を余儀なくされた高齢日雇労働者の支援活動） 1万円
大阪釜ヶ崎喜望の家（野宿を余儀なくされた高齢日雇労働者の支援活動） 1万円

③国際協力活動への助成
モヨ・チルドレンセンター（ケニアにおけるストリートチルドレンの支援活動）（子供達の拠点施設建設資金の一部として） 5万円
徳島県国際交流協会 5000円
徳島県青年海外協力隊を育てる会 5000円

④社会教育活動への助成
社団法人日本青年奉仕協会（青少年ボランティア活動の育成・推進。青年長期ボランティア計画など） 5万円

⑤緊急助成予備費 18万166円
災害支援など緊急を要する資金ニーズが発生した場合、ここから助成を行います。

残額の1134円は振込手数料に充当

第23回助成

徳島市資源ごみ回収事業に係る奨励金平成16年度前期分47万5500円が太陽と緑の会福祉事業団に支給されました。これを各分野で非営利活動に取り組んでおられる以下の団体の皆様に配分させていただきました。

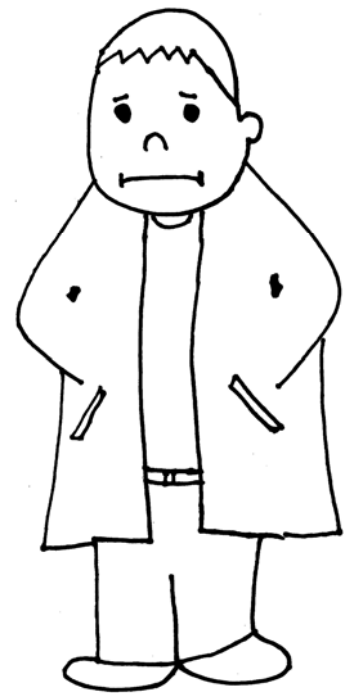
①障害者地域福祉活動への助成
徳島県内の障害者地域共同作業所 3万円×7箇所 計21万円
（ひだまり、地域共同作業所十まん準備会、すみれあいずみ作業所、あわっこ、高友共同作業所、すずらん共同作業所、街の中の喫茶店あつぷる）
徳島県手をつなぐ育成会 5000円
徳島県精神障害者家族会連合会 3万円

②社会福祉活動への助成
大阪釜ヶ崎出合いの家 1万円
大阪釜ヶ崎喜望の家 1万円

③国際協力活動への助成
TICO（徳島で国際協力を考える会）（ザンビア等における医療・農村開発活動） 1万5000円
ペシャワール会（アフガニスタン等での医療事業、水源確保事業、農業計画） 1万円

日本チェルノブイリ連帯基金（チェルノブイリ原子力発電所事故被災者への医療支援） 1万円

モヨ・チルドレンセンター 2万円



絵：西田君

④環境保全活動への助成

NPO法人新町川を守る会（川を守り、水を活かしたまちづくり） 3000円
NPO法人吉野川みんなの会（可動堰に代わる住民案作りを目指す活動） 3万円
眉山癒しの道・美化推進実行委員会（市民・企業・行政の連携によるクリーンアッププロジェクト） 3万円

⑤その他の活動への助成

日本NPOセンター（NPOの社会的基盤の強化を図る活動） 1万円
シーズ（市民活動を支える制度を作る会） 3万円
とくしまNPO連絡会議（徳島の市民活動の基盤強化を推進する活動） 2000円
NPO法人 徳島県ボランティア協議会（ボランティア活動を推進する活動） 5000円

⑥緊急助成予備費 4万3761円
残額の1739円は振込手数料に充当

第24回助成

徳島市資源ごみ回収事業に係る奨励金平成16年度後期分39万6000円が太陽と緑の会福祉事業団に支給されました。これを各分野で非営利活動に取り組んでおられる以下の団体の皆様に配分させていただきました。

①障害者地域福祉活動への助成
精神障害者地域共同作業所あわっこ（徳島県） 3万円
きょうされん 1万5000円

②社会教育活動への助成
社団法人日本青年奉仕協会 1万円

③国際協力活動への助成
ペシャワール会 1万円
徳島県国際交流協会 5000円

④緊急助成予備費 32万5348円
残額の652円は振込手数料に充当

第25回助成

徳島市資源ごみ回収事業に係る奨励金平成17年度前期分30万9300円が太陽と緑の会福祉事業団に支給されました。これを各分野で非営利活動に取り組んでおられる以下の団体の皆様に配分させていただきました。

①障害者地域福祉活動への助成
徳島県手をつなぐ育成会 5000円
徳島県精神障害者家族会連合会 3万円

②社会福祉活動への助成
大阪釜ヶ崎出会いの家 1万円
大阪釜ヶ崎喜望の家 1万円
徳島いのちの電話（社会福祉法人徳島県自殺予防協会）（電話による相談活動） 5000円
徳島市社会福祉協議会 5000円

③国際協力活動への助成
NPO法人TICO 1万5000円
日本チェルノブイリ連帯基金 1万円

④環境保全活動への助成
NPO法人新町川を守る会 3000円
NPO法人吉野川みんなの会 3万円
第2回環境ボランティア交流会 5000円

⑤その他の活動への助成
シーズ 3万円

⑥緊急助成予備費 15万311円
残額の989円は振込手数料に充当



絵：宇津君

第26回助成

徳島市資源ごみ回収事業に係る奨励金平成17年度後期分37万1100円が太陽と緑の会福祉事業団に支給されました。これを各分野で非営利活動に取り組んでおられる以下の団体の皆様に配分させていただきました。

- ①障害者地域福祉活動への助成
徳島県内の障害者地域共同作業所
5万円×3箇所 計15万円
(きのこハウス、あすなろ作業所、たんぼぼ作業所)
精神障害者小規模通所授産施設あつぷる
5万円
「もっこす元気な愛」実行委員会（脳性マヒの男性の自立生活をテーマとしたドキュメンタリー映画の上映活動）4万円
- ③国際協力活動への助成
NPO法人TICO 2万円
徳島県国際交流協会 5000円
モヨ・チルドレンセンター 5万円
- ④社会教育活動への助成
社団法人日本青年奉仕協会 1万円
- ⑤その他の活動への助成
日本NPOセンター 1万円
- ⑥緊急助成予備費 3万4998円
残額の1102円は振込手数料に充当



衣料品の
値札付け

第27回助成

徳島市資源ごみ回収事業に係る奨励金平成18年度前期分39万8500円が太陽と緑の会福祉事業団に支給されました。これを各分野で非営利活動に取り組んでおられる以下の団体の皆様に配分させていただきました。

- ①障害者地域福祉活動への助成
精神障害者地域共同作業所 街の中の喫茶店あつぷる 5万円
地域活動支援センターやまもも（聴覚・ろう重複障害者支援）5000円
徳島県精神障害者家族会連合会 3万円
(いずれも徳島県内の活動)
- ②社会福祉活動への助成
大阪釜ヶ崎出会いの家 1万円
大阪釜ヶ崎喜望の家 1万円
徳島いのちの電話 5000円
徳島市社会福祉協議会 5000円
- ③国際協力活動への助成
ペシャワール会 1万円
日本チェルノブイリ連帯基金 1万円
モヨ・チルドレンセンター（ナイロビマラソン チャリティー・ランへの参加に対する寄付）6万3000円
- ④環境保全活動への助成
阿瀬比・加茂癒しの道・美化推進実行委員会（市民・企業・行政の連携による阿南市遍路道におけるクリーンアッププロジェクト）1万円
第3回環境ボランティア交流会 5000円
- ⑤その他の活動への助成
NPO法人 徳島県ボランティア協議会
5000円
- ⑥緊急助成予備費 18万90円
残額の410円は振込手数料に充当

助成事業は平成5年度より開始。
助成金額は14年間で累計768万5726円になります。

テンブラ廃油をディーゼル燃料に

皆様のご家庭では、テンブラ廃油をどのように処理されていますか。

実は、テンブラ廃油は、ディーゼル車の燃料「BDF」として生まれ変わることができるのです。

BDFのメリット

**CO₂の削減に
貢献**

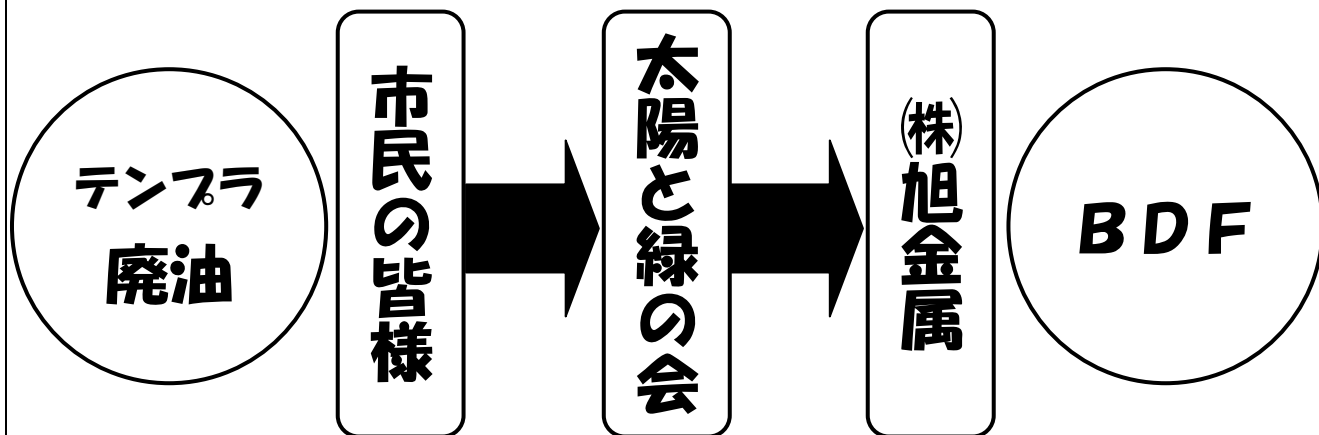
BDFの場合、原料となる植物が光合成で吸収したCO₂が考慮されるため、BDF使用に伴い発生するCO₂と相殺され、トータルでのCO₂発生量はゼロとなります。

**SO_x、黒煙などの
発生が少ない**

BDF（100%使用）は、軽油使用の場合に比べ、排出ガスの黒煙濃度は約3分の1、SO_xは約100分の1、浮遊粒子状物質も約半分になるとの調査結果が出ています。

**川がきれいになる
ゴミも減る**

テンブラ廃油は、そのまま流せば河川の汚染をもたらす（大きじ1杯の廃食油を流すと元の清流に戻すのにドラム缶15本分のきれいな水が必要）、処理剤を使うとゴミが増えます。



太陽と緑の会では一般市民の皆様からテンブラ廃油を、ご自宅まで無料で引き取りにお伺いしています。当会へ直接お持ち込み頂いても大丈夫です。

当会の活動をご支援下さった皆様

§ 2007年10月1日～2007年11月30日 § (紙面の都合上、敬称は略させていただきます)

ご寄付下さった皆様方

高野、秋田 芙美子、山田、鎌田博・ユタ子 池添、西澤 真理子、団、近藤 洋一

不用品を回収させて頂いた方々

○徳島市○中山、正満、久米、青木米穀店、能田、岸田、鳥井、小川、三好美容院、河野、片平、石川、秋山、長谷部、西本、フラワー、喜多、十まん作業所、夷亀、川西、藤本、メルティングポット、近藤、高原、芥川、ユニオン測量、阿部、門條、中山家具店、釜内、中江、小林、谷田、川野、山根、細岡、粟田、柏木、榎浦、村上、三木、桜井、吉田、幸田、PL教団徳島西教会、佐藤、松下、鈴江、米崎、田中、エルダリーガーデン、筒井、松崎、澤田、鳥谷、奥村、坂東、竹田、友竹、多田、北島、林、郡、佐野、すだち学級、豊田内科、わのか、猪俣、市原、セキリティ遠藤、八巻、団、近藤、中安、後藤、徳元商店、加藤、松永、益田、堤、佐野、岡、岡本、松岡、成瀬、岸、山橋、エイペックス、丸田、新谷、渡辺、岡山、富永、宇田、柏原、北岡、西本、松野、坂尾、井上、阿部、岡田、村田、福山事務所、長久寺、浜田、忠津、福山、松前、若松、平田、ファミリーマート仲之町店、一字、矢木、加集、上野、キワ、中村、エミッツ美容院、佃、西内、井上、安藤、折野、中西、米崎、ユニオン測量、岡川、福井、三木、カトリック教会、清野、忠津、岡部、戸川、長久寺、吾妻、長谷部、藤井、矢野、馬場、高原、住友、松本、川原、近藤、中山、蔵本、林、阿部、武市、清水、天羽、横田、大久保、山本、多田、藤黒、日和田、高橋、村上、浅野、中村、辻、田中、炭谷、昼間、安岡、のぞむ歯科、渡辺、富永、川人、原口、フォトハラダ、鈴木、新開、神崎、小倉、井浦、松田、平良、藤分、中田金庫店、はやし別館、大和、浅倉、鈴木、植田、松浦、市川、今崎、水口、パソQ、山田、金田、西本、三原、福山、塩津、岡部、森見、振津、上野、四宮、佐藤、美濃部、北岡、いのちの里、大島、住友、相原、江島、福田、磯田、坂野、高野、ワークスタッフ、宮崎、泉、寺内、細谷、井内、熊田、鈴江、船津、馬場、鎌田、八木病院、糸井、長谷部、八万婦人科、坂東、近藤、西本、阿部、田中、馬瀬、福永、山口、川添、眞鍋、天羽、端野、賀川、西川、安田、川崎、岡田、正瑞、井端、野上、ろう、神碕、播磨、藤守、森、なむなむ堂、一番町電化、小野、辻、寺内、雲財、米沢、鈴木、佐々木、山出、桑内、河野、田中、木内○吉野川市○日出○石井町○吉成、三木、松浦、田村、上島、玉崎、後藤、栗飯原○上板町○原田○阿波市○別宮○北島町○黒下、井口、坂東、下山、徳島北障害者支援センター○藍住町○谷崎、藤井、日下、芥川、長谷川、有賀、上田、阿部、森崎、矢野、三木○鳴門市○村上、矢部、北野、上平、久龍、森、齋藤、浜、岩朝、松島、佐藤○小松島市○木下歯科、村田、新居、宮田



不用品お持ち込みの受付

不用品を持ち込んで下さった方々

○徳島市○平田、河野、堀口、村上、林、井上、坂本、湯川、元木、八万南小学校PTA、佐々木、山花、木内、酒井、長谷部、瀬戸、上田、川端、井形、元渕、椋本、青山、森、平土、長谷、高木、溝木、島尾、内田、斉田、阿部、島本、武市、大塩、堀、安原、坂東、村上、中平、村本、長尾、宇野、岩崎、阿川、川上、木下、玉野、坂野、香川、鈴江、水口、槇、大谷、美馬、松島、角、石原、富内、竹内、山本、明井、島、奥谷、住友、松本、東、蔭山、井関、藤高、片山、岸田、久米川、織田、久米、稲井、仁木、森本、川島、植田、小川、前田、東口、芥川、富内、宮本、三好、丸山、近藤、森口、佐藤、稲原、鎌田、榎本、浜口、後藤、高見、田山、長尾、河野科器機、岩田、原、陽地、吉田、黒上、石原、原塚、岩谷、奥田、川人、柴田、田村、社、浜田、小路、有井、篠原、伊東、喜多、折口、櫻井、四国大学附属幼稚園、長田、賀好、柏野、早川、斉藤、福家、津田、折野、栗尾、蔵本、寺岡、堀、荒木、石川、山口、原、生駒、新居、小野、聖ヴェルナデット保育園、島田、北島、中村、徳島重症者を守る会、原田、田所、吉田、杉井、近藤、小林、椋棒、山下、工藤、杉本、沖津、伊原、鳴滝、大代、山田、宮崎、一心運輸、吉岡、黒川、三木、島本、田中、黒田、坂部、渡辺、和田、楠、大西、高橋、中園、藤元、真弓、大原、厚美、高見、大隅、田山、西野、高原、作丹、松浦、鎌元、賀好、花井、大川、津川、明丸、鎌田、渡辺、早見、高橋、白木、市原、横山、遠藤、松本、田村、森、梶井、前谷、岸田、佐々木、高木、河野、一心、佐藤、元木、川人、川合、小川、小西、和田、三宅、森崎、工藤、知野、福家、宮本、長浜、藤本、江口、三木、奥野、杉浦、井出、幸崎、前田、大谷、四宮、片山、阿部、蔭山、飛田、中山、山口、堀、富永、田中、榎本、竹内、嘉納、フレンズ鈴木、川上、佐野、谷口、井内、楠、梯、岩崎、藤波、横山、徳島聖テモテ教会、瀬戸、杉本、福田、後藤、西山、桑折、川崎、木村、大塩、西分、桜木、総合ビル・メンテム、伊藤、中西、山本、近清、井原、林、与茂田、山橋、三村、朝景、大西、山下、矢上、矢川、井上、木内、多田、岡、中野、木戸、東、松尾、青野、近藤、梶原、松井、吉田、橋本、春日保育園、矢野、森住、島本、宮本、伊原、中川、船戸、松尾、美馬、樋田、島尾、芦田、伊藤、近藤、四国日の出商事、篠原、藤原、西川、甲斐、鷹永、木藤、陽地、内田、原田、木村、中西、多田、長谷川、島本、渡辺、豊田、浜口、川田、笠井、松島、笹田、川人、坂東、仁木、中平、小笠原、久米川、天野、細東、中辻、元木、永末、福本、吉見、大寺、西岡、徳島教会、大栗、溝本、佐々木、山崎、斉田、安崎、岩瀬、津嘉山、十川、石田、芝井、米沢、坂部、佐野、小林、荒木、伊藤、森、船橋、山田、小浜、岸野、坂本、中村、永井、石田、福島、壹反田、桑島、野沢、細井、川端、矢埜、都築、西林、筒井、象潟、井内、新居、里東、堂久保、黒川、真鍋、米崎、谷本、香川、岡、富内、柏野、森本、松村、沢、矢部、原田、武田、寺内、中山、森岡、大黒、井上、高見、沖津、菊池、佐々木、米澤、久米、栗尾、岩本、富島、炭田、多田、横井、秋田、坂東、丸山、松田、渡部、折口、川原、長谷川、津田、猪児、ムニオス・レイモンド、鎌田、上窪、奥野、山田、南場、高橋、金本、青野、島田、前川、石田、喜多、桑原、立道、山内、島本、安崎、福本、尾形、宮本、片山、伊東、奥野薬局、滝本、芝、橋本、木元、元木、井内○石井町○松浦、平尾、遠藤、中村、森野、平田、船本、西岡、山西、高濱、山口、笹川、近藤、小西、北野、藤重、久米、矢野、岩崎、かさい歯科医院、藤田、松原、小川、森下、田中、久保、泉、久米、赤澤、岸上、山口、平田、近藤、加藤、以西、藤重、森口、久次米、清水、坂東、福田、富山、岡本○吉野川市○高尾、吉田、宮澤、藤木、日野、大村、大塩、新居、板野、中西、大宅、安田、巴、浅野、吉田、中西、三瀬、麻植、松田、阿部、長瀬、田中、立石○阿波市○瀬尾、田浦、中村、工藤、松浦、西内、大倉○つるぎ町○大塩○美馬市○新居、大西、奥村○板野町○浜口、森川、中尾、佐々木、楠本、沖津、山口、五條、明石、五條、阿部、岩佐、木原○北島町○坂東、浜村、西内、島田、岡田、池形、中央自動車、今市、天羽、平岡、北島町社会福祉協議会、内田、岡本○藍住町○赤石、日切、野田、佐藤、市原、田本、武沢、西川、(株)マルアート、坪井、三好、西、鳥取、木内、平井、中村、河野、南、国友、犬伏、谷、坂東、西野、楠木、長田、三木、南、委託販売の店フリー、藤原、大寺、長谷川、上崎、西、野田、山橋、浜、山本、清水内科ディサービス、武田、井上、北岡、藤田、梶本○鳴門市○山田、安部、土井、NPO法人ふくろう森、中森、嵐、清水、渡辺、大江、向井、斉藤、山田、梅本、西村、磯部、新居、渡辺○松茂町○山西、坂東、柴山○上板町○瀬部、大木、安芸、近藤、佐藤、松岡○小松島市○斉藤、新居、伊川、新開、松本、工藤、宮田、松浦、平井、石井、中川、庄野、坂本○阿南市○保田、柳川、篠野、大山、谷本、ミント作業所、保田、浜口、柳川、久米○勝浦町○片山○海陽町○風呂、坂本○羽ノ浦町○筒井○東みよし町○正木○神山町○和田、河野○佐那河内村○植松、清水○勝浦郡○福田○大阪府○藤原○京都府○磯田○香川県○栗飯原、多田○東京都○内藤○兵庫県○山村、宮本



第5回ふれあいフェスティバル（作業所等交流会）

編集後記～自分で通うまでに10年～

障害者地域共同作業所とは、様々なハンディを持ったメンバーさんが、働いたり、過ごしたりするために、自宅、病院、生活施設等から、徒歩、自転車、交通機関等の手段を使って、通ってくる所です。

実はこの「通ってくる」というのが最初のハードルとなっており、自分で通えるようになるまでが大変です。例えば、テレビ、ゲーム、インターネットに没入し夜昼反対の生活から抜けられない、通所途中で作業所には向かわず遊びに行ってしまう、といったことがあります。

背景には内面の問題も含め複雑な事情があり、定期的な家庭訪問、職員による送迎、電話での相談、生活訓練、保護者・家庭そして本人への様々なアプローチ、こういったことが通って来れるようになるまでに10年以上続くことも、珍しくはありません。

障害者自立支援法では、障害程度区分の高い人には福祉的フォローを行い、低い人には一般就労への移行を促す、という方向性が明確になってきています。

障害程度区分がサポートの必要性と一致していれば問題ないのですが、実際はそうでないケースもあります。例えば、

先ほどの夜昼反対になっている方の場合、能力的には自転車に乗って通うことができるので能力が高いと判断されがちですが、実際には通って来ないわけです。ここに支援の必要性があるのですが、介護保険ベースで作られた障害程度区分には反映されにくい点かもしれません。

能力が高いのだから一般就労もできるはずだ、と言われても、現実は違います。障害者自立支援法の方向性の中で、障害程度区分は低い但实际上は多くのサポートを必要としており一般就労は難しい、という人が、福祉からも雇用からもこぼれ落ちて行くことが懸念されます。

本年も残すところあとわずかとなりました。再建2年目の今年も一般市民の皆様のご協力のもと、店内のディスプレイ、接客、清掃などの水準を高め、新しい事業システムを作り出すことを模索してきました。

春には5.76Kw、32枚パネルの太陽光発電システムを新たに設置、再建した建物における取り組みでCO₂削減コンテストの最優秀賞を頂きました（詳細は本誌「お知らせ」）。

体験ボランティア事業も3年ぶりに再開することができました。異分野を横断した活動の幅の広がりが多様な人とのつながりを生み、当会の大きな財産となっています。

来年も皆様のお知恵を借りながら、課題をひとつひとつ改善して行きたいと考えています。

なお本誌をもちまして、新年のご挨拶に代えさせていただきます。新年もよろしくお願い致します。（文責：小山）

特定非営利活動法人 太陽と緑の会

私たちは生態系のリサイクルを含めたリサイクル・リユース活動を、様々なハンディを持ったメンバー達の地域活動支援センター・地域共同作業所とリンクさせて、行っております。地域の中で「人も物も活かされる街造り」をテーマに、ハンディーのあるなしにかかわらず「地域の中でその人がその人の足で立っていけること」を目指し、様々な方々（市民、ボランティア、行政）の支えを頂きながら年間300日、土、日、祭日を含めた、日常活動を行っています。

発行：特定非営利活動法人 太陽と緑の会

〒779-3120 徳島県徳島市国府町南岩延 107-1
TEL・FAX 088-643-1054（事務局）
TEL・FAX 088-642-1054
（不用品リユース・地域活動支援センター）
URL <http://www2.ocn.ne.jp/~t-midori/index.htm>
E-MAIL t-midori@jeans.ocn.ne.jp

代表理事 杉浦 良 編集 小山 隆太郎
編集サポート 岡田 郁子
年会費：正会員1万円 準会員1,000円
郵便振替口座：01620-8-44703

※この機関誌は100%再生紙を使用しています。